

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年04月25日発行

2024.4.15 ~ 2024.4.21 - 第16週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病		保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	34	35	35	33	1	111	249	23,225
		4.86	2.19	3.89	3.30	0.33	2.52	2.80	
小児科定点	新型コロナウイルス感染症	48	83	60	78	43	236	548	17,012
		6.86	5.19	6.67	7.80	14.33	5.36	6.16	
	RSウイルス感染症	5	14	1	10	1	38	69	308
		1.25	1.40	0.20	1.67	1.00	1.41	1.30	
	咽頭結膜熱		11		16		20	47	1,183
			1.10		2.67		0.74	0.89	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	30	18	37	6	113	233	3,104
		7.25	3.00	3.60	6.17	6.00	4.19	4.40	
	感染性胃腸炎	44	31	16	19	2	112	224	4,175
		11.00	3.10	3.20	3.17	2.00	4.15	4.23	
	水痘	2			1		1	4	119
	0.50			0.17		0.04	0.08		
眼科定点	手足口病			1	1			2	37
				0.20	0.17			0.04	
	伝染性紅斑						1	1	8
							0.04	0.02	
	突発性発しん		5	1	2		11	19	209
			0.50	0.20	0.33		0.41	0.36	
	ヘルパンギーナ				1		2	3	10
					0.17		0.07	0.06	
	流行性耳下腺炎	1	1					2	26
		0.25	0.10					0.04	
基幹定点	急性出血性結膜炎							0	0
								0.00	
拡張疾病	流行性角結膜炎				1		1	2	38
					1.00		0.17	0.17	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0	1
								0.00	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	1
							0.00		
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						1	1	3
							0.20	0.10	
	マイコプラズマ肺炎							0	3
								0.00	
拡張疾病	無菌性髄膜炎							0	3
								0.00	
	マイコプラズマ肺炎(小児科)								
拡張疾病	川崎病			1					
	不明発疹症						2		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例  
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 40例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 報告なし

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 侵襲性インフルエンザ菌感染症

塩釜管内 男性1名

侵襲性髄膜炎菌感染症

仙台管内 女性1名

梅毒

仙台管内 男性1名

## 【病原体検出情報】

### ～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

大崎管内 第16週採取分 インフルエンザウイルスB(ヒトリア系統) 1件

感染性胃腸炎患者より

大崎管内 第15週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件

石巻管内 第16～17週採取分 ノロウイルスGⅡ群 5件

### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定			中間報告		
	第13週採取分 (3.25～3.31)	第14週採取分 (4.1～4.7)	第15週採取分 (4.8～4.14)	第13週採取分	第14週採取分	第15週採取分
インフルエンザウイルスB型(ヒトリア系統)	4件	0件	0件			
インフルエンザウイルス(解析中)	0件	3件	2件			
RSウイルス	1件	1件	1件			
ヒトメタニューモウイルス	0件	2件	1件			

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

仙南管内で警戒レベルを継続中です。

## 4. 今週のコメント

【インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症】

インフルエンザの患者報告数は減少傾向が続いています。新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、仙南、大崎保健所管内においては減少しましたが、その他の管内においてはほぼ横ばいでした。大型連休等で都道府県境を超えた人の動きが活発になり、感染機会の増加が予想されるため、基本的な感染対策を徹底しましょう。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

先週と比較してほとんどの保健所管内で患者数が増加し、仙南管内では依然として警戒レベルを継続中です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とするA群溶血性レンサ球菌による上気道感染症です。感染経路は患者との接触を介するヒト-ヒト感染が主であり、家庭、学校などの集団生活での感染も多いとされています。手洗いなどの基本的な感染対策を徹底するよう心がけましょう。

## 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

塩釜管内	第14週採取分	組換え体※	1件
大崎管内	第13～15週採取分	BA.2.86系統	3件
		XBB.1系統	1件
		組換え体※	7件
石巻管内	第13～15週採取分	BA.2.86系統	11件
		XBB.1系統	5件
		組換え体※	12件
気仙沼管内	第14週採取分	組換え体※	1件
		※BA.2.86.1とFL.15.1.1の組換え体	

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

【RSウイルス感染症】

上下気道炎を引き起こす代表的なウイルスであるRSウイルスによる呼吸器感染症です。今週は全保健所管内から報告がありました。特に、仙南、塩釜、石巻、仙台管内においては、増加傾向が見られます。また、仙台医療センターウイルスセンターにおいても、継続的にRSウイルスが検出されていることから、今後の動向に注意してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

